

令和6年度 年間授業計画

東京都立科学技術高等学校

教科	科目	
国語科	論理国語	
学年	単位数	
3学年	2単位	
教科担当者		
大熊裕子		
使用教科書		
大修館「新編 論理国語」		
教科の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を伸ばす。	言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。
科目の目標		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、わが国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
1 学 期	単元名：論理的に書く—小論文① 【知識及び技能】 ・小論文における、根拠を明確にしながら主張を論理的に書く方法や、主張と根拠を示す接続表現について理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、根拠とする情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 小論文を書くことに興味をもち、適切な根拠を示しながら、自分の主張を展開させる。	・指導事項 ・根拠を明示しながら論理的に主張を書く。 ・接続表現を適切に使って、論理的な文章を書く。 ・教材 「論理的に書く—小論文①」 ・一人1台端末の活用 等 解答の確認、グループ発表等	【知識・技能】 ・小論文における、根拠を明確にしながら主張を論理的に書く方法や、主張と根拠を示す接続表現について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、根拠とする情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 小論文を書くことに興味をもち、適切な根拠を示しながら、自分の主張を展開しようとしている。	○	○	○	28
	単元名：思考を深める 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨かせ語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討させ、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈させる。 【学びに向かう力、人間性等】 美についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、筆者の主張を支える根拠・論拠をとらえさせる。	・指導事項 ・筆者の主張と、それを支える根拠の関係を吟味する。 ・論理の展開や比喩的な表現の意図をとらえる。 ・教材「ミロのヴィーナス」 ・一人1台端末の活用 等 解答の確認、グループ発表等	【知識・技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 美についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、筆者の主張を支える根拠・論拠をとらえようとしている。	○	○	○	
	定期考査			○	○		
	単元名：問いを深めて書く—小論文② 【知識及び技能】 小論文における、文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかた、抽象的なテーマから問いを立てる方法について理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、自分で立てた問いについて、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 これまでの「書くこと」の学習をもとにして、課題文からの確に論点を見だし、自分の主張を展開させる。	・指導事項 ・テーマをもとに問いを立てて小論文を書く。 ・抽象的なテーマから問いを立てる方法を身につける。 ・教材「問いを立てて書こう」テーマ型小論文 ・一人1台端末の活用 等 解答の確認、グループ発表等	【知識・技能】 小論文における、文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかた、抽象的なテーマから問いを立てる方法について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、自分で立てた問いについて、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 これまでの「書くこと」の学習をもとにして、課題文からの確に論点を見だし、自分の主張を展開しようとしている。	○	○	○	
	単元名：現代を考える 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の社会についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、現代社会についての自分の考えを広げさせる。	・指導事項 ・筆者の主張をふまえて、現代社会についての考えを深める。 ・対比の役割を意識して本文を読み、筆者の主張を的確につかむ。 ・教材 「であることとすること」 ・一人1台端末の活用 等 解答の確認、グループ発表等	【知識・技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の社会についての筆者の考えを読み取ること興味をもち、現代社会についての自分の考えを広げようとしている。	○	○	○	
	定期考査			○	○		

